

# 6月定例会質疑

6月定例会の質疑では、基金の使用目的や使用方法といった予算を執行する上での注意点や、条例改正や補正予算の内容などを細部まで注目して様々な意見を提案しました。

## 教育タブレットの台数は

門馬巧議員

飯島学校教育課長

小中学校のタブレット端末を購入することですが、すべての児童・生徒が使用できる台数を購入するのでしょうか。

全児童・生徒分、教職員分、転校などに備えた予備分で合計248台の導入を考えています。運用規定などの整備をしながら学校だけでなく家庭学習でも使用できるようにしたいと思っています。



既存の授業用タブレット

## 交付金基金の使用目的は

小磯 利雄 議員

広野町電源立地地域対策交付金施設整備基金条例を制定する目的は何ですか。対象の事業は緊急性があるものですか。

小松 復興企画課長

頻繁に水があふれている下北迫の排水路改良事業を、維持補修基金で実施する予定でしたが、整備基金から予算を充当するよう国から指導があったため、整備基金を創設して予算を振り替えて実施します。

## 交付金の取り扱い適正か

黒田 政徳 議員

小松 復興企画課長

基金は本来、決められた目的以外には使えないものですが、電源立地地域対策交付金施設に係る基金について、水路改良工事を行うにあたり維持基金から整備基金に積み替えて使用することは、基金の使い方として問題ないのでしょうか。

本来であれば、整備基金を当初から作っておくべきでしたが、国の指導を受けて正しい形に整理するための対応です。当初から水路の改良工事に使うために積み立てていた予算で、目的については相違がないと国側も理解していただいています。



北迫川に流れ込む排水路

## 給食の感染症対策は

小磯 利雄 議員

学校給食について、感染症対策としてどのような対応をしていますか。補正予算に計上されている50万円の修繕費は感染症対策のための予算ですか。

飯島 学校教育課長

給食センターでは、国の指針に基づいて検温や保菌検査等は当然に実施しているほか、調理場に入る前など様々な機会の手指消毒等を徹底して行っています。修繕費の50万円は安定的に給食を提供するため、突発的な修繕に対応するための予算となっています。

## 農業奨学金要件緩和目的は

黒田 政徳 議員

猪狩 産業振興課長

広野町に住所を有する人から福島県に住所を有する人に貸付制度を緩和するということが、福島県に居ればほかの町で就農する場合も町の奨学金を受けられるということですか。

福島県内に居住していることに加えて、卒業後には広野町で農業をしていただくことを前提条件としています。対象者については、ふたば未来学園や福島大学などで農業科目を履修している方を想定しています。

## 定例会・臨時会

## 第2回臨時会

# 新型コロナ対策補正予算 承認

5月12日(火)に第2回臨時会を開きました。新型コロナウイルス感染症予防対策のための費用や、国の経済対策に対応するための費用を計上した一般会計補正予算をはじめ、4件の専決処分を承認し、経営に大きな影響を受けている中小企業等へ家賃等の支払いに対する補助を行うための一般会計補正予算を可決しました。

	補正額	補正後の予算額
一般会計補正予算(第1号)	1383万円	50億4372万円
一般会計補正予算(第2号)	4億9731万円	55億4104万円
一般会計補正予算(第3号)	3044万円	55億7148万円
合計	5億4158万円	
<b>主な内容</b> ●減少したマスクの補充、非接触型体温計の購入費 498万円 ●特別定額給付金給付事業 4億9191万円 ●新型コロナウイルス対策中小企業者等支援事業補助金 2544万円		

## 議会の感染症対策

議場でも、出席者のマスク着用をはじめ、扉の開放や席の配置変更などの対策を実施しています。傍聴席についても、密集、密接を避けるため座席の使用制限を行っています。傍聴される方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



使用を制限した傍聴席